

グローバルアドベンチャーを想定 GPSソーラー「ランドマスター グレートトラバース」



ダイビングやトレッキングなど、スポーツやアウトドアシーンに対応する、本格機能を備えたスポーツウォッチブランド「セイコー プロスペックス」の中でも、優れた堅牢性と信頼性により、登山家や極地の冒険者など過酷な環境に立ち向かう挑戦者たちに長く愛用されてきたシリーズ「ランドマスター」から、タイムゾーンに縛られないグローバルなアドベンチャーを想定し、開発されたGPSソーラーウォッチ「ランドマスター グレートトラバース」の数量限定モデルが、7月8日より、全国で発売される。価格は27万円+税。

GPS衛星からの電波を受信し、緯度・経度・高度を特定、すばやく現在の地の正確な時刻を表示可能なGPSソーラーウォッチ。特に、高山や洋上といった携帯電話などの電波が届かないアドベンチャーフィールドで威力を発揮する。さらに、ソーラー充電機能を搭載し、定期的な電池交換や外部充電の必要がないため、不意の電池切れの心配もない。ケースは20気圧防水で大自然の雨風もものともしない。軽量かつ高耐食なチタンを採用し、耐衝撃性を向上させるとともに装着感にも配慮。さらに、最も傷がつきやすい部分の一つであるベゼル部には、耐摩耗性と耐久性に優れたセラミックスを採用。タイムゾーンを表記したカーキ色のベゼルがタフさを演出している。また、多機能ながら、高い視認性を実現するダイヤルデザインを採用。サファイアガラスに施したスーパークリアコーティングと暗い中で長時間発光するルミブライトをインデックスと針に塗布することで、昼夜にかかわらず、抜群の視認性を誇る。基本時計と3時位置の小時計の時針にはエマーゼンカラーのオレンジを施し、判読性を高めている。

手軽に楽しめる高音質スピーカー搭載 Bluetooth®対応デジタルクロック



大画面&ハイコントラスト液晶を使った見やすいデジタルクロックに、スマートフォンなどのBluetooth®対応機器からのワイヤレス転送やUSBメモリに保存した音源を使って手軽に音楽再生を楽しめる高音質スピーカーを搭載したクロック「セイコー-ss501」1機種2モデルが7月中旬より全国で発売される(セイコークロック)。

ワイドFM放送にも対応し、心地よい眠りと目ざめをアシストするオリジナルメロディを内蔵するなど、様々な音と音楽に対応したマルチサウンドクロックと

なっている。部屋のマスタークロックとしていつでも見やすく時刻を表示し、水晶振盪式(クオーツ)のクロックとして使用できる他、スマートフォンの時刻に同期させる専用アプリも利用可能。また、リビングのシェルフやベッドサイドにも置きやすいコンパクトな一体型ながら、内部で左右が独立したスピーカーボックス構造(Onkyoが認めた高音質)を採用。ノイズを抑えた、クリアで長時間のリスニングでも疲れにくいナチュラルなサウンドは特にヴォーカルが引き立つ音づくりとなっている。

デザイン視点で魅力を発信 by Seiko watch design



セイコーウォッチ(株)が、「時の記念

日」の6月10日に、デザイナー視点で同社の時計のこだわりや魅力について発信するWEBサイト「by Seiko watch design」を公開した。

同サイトは、デザインを通してセイコーウォッチのこだわりぬいた魅力を届けるもので、今後は定期的に情報を更新し、デザインに対する思いを発信していくとしている。

■カシオの機構改革と人事異動

カシオ計算機は、6月1日付で、新ジャンル企画開発体制強化のため、コンシューマ開発本部開発統轄部第一企画部・第二企画部を、商品企画部として統合。一般電卓・電子文具開発体制強化のため、コンシューマ開発本部開発統轄部第四開発部を新設し、第三開発部より一般電卓・電子文具の開発機能を移管するとした。

また、人事異動として、松原直也氏が、コンシューマ開発本部開発統轄部商品企画部長(旧:コンシューマ開発本部開発統轄部第一企画部長)、中西宏明氏が、コンシューマ開発本部開発統轄部第四開発部長(旧:コンシューマ開発本部開発統轄部第二企画部長)に就任。渡邊茂氏が、カシオシンガポール社長(旧:カシオエレクトロニクス(UK)社長)に就任した。

約40年前に開発され、今では世界中で支持されるシチズンの基幹技術光発電エコ・ドライブを、主要コレクションで伝える横断企画「LIGHT in BLACK」の第3弾は、舞台上で演奏する人々を引き立てる「ステージ・ライト」がテーマ。ア

カラーリングが特長のスペシャルモデル ラグジュアリーなAMBER EDITION シチズン「LIGHT in BLACK」第三弾



ドのコンビネーションを特長に、シチズンブランド主要の6コレクションをラグジュアリーな印象に仕上げたAMBER EDITIONのスペシャルバージョンが、6月10日「時の記念日」から数量限定で発売開始された。

今回は、「シチズンアテッサ」、「シチズンエクシード」、「シチズンコレクション」そして女性用として「シチズンクロス」に加え、LIGHT in BLACKに初めて「シチズンエクシード(レディスモデル)」がラインアップ、大人気のサクラピンク(TM)2カラーで上品に仕上げられている。アテッサからは、2モデル登場。GPS

衛星電波時計では初の文字板色にブルーを採用。F900が26万円+税、世界限定1300本/H820が16万円+税、世界限定1800本。エクシードは、18万円+税、限定700本。

レディスのクロスシーは、5ポイントのダイヤモンドをあしらったブラウン文字板。光を照らすと現れる「ステージ・ライト」をイメージしたパターンを隠しデザインにあしらった。10万円+税、世界限定1800本。エクシードのバンドとケースは、女性の肌を美しく見せる「サクラピンク(TM)」を採用。6ポイントのダイヤモンドが文字板を彩る。13

万円+税、限定700本。シチズンコレクションは、5万円+税、世界限定4000本。

なお、第1弾、第2弾に続き、日本を代表するフリーゲルホンプレーヤーでヴォーカリストTOKU氏によるオリジナル楽曲やムービーによるプロモーションも展開している。

夏にピッタリなナイロンのソーラーテック



ファッションウォッチブランド「INDEPENDENT」(シチズン時計)から、夏にピッタリなNANOタイプのナイロンバンドを採用したソーラーテック電波時計4モデルが6月8日に発売された。そのうちの限

定モデルはオールブラック。価格は2万5000円+税/限定モデルが2万7000円+税。

スーツスタイルからカジュアルまで幅広いシーンで選べる「タイムレスライン」からの新作で、ベーシックテイストになりがちなソーラーテック電波時計を、トレンド感やシーズン性を備えたカジュアルラインに仕上げ、文字板はブラックでまとめたカラーリングに、ケースと同色のメタルリングを配し、インデックスにはバンドカラーと合わせたグリーンやブルーの差し色で、アクティヴで一体感ある印象となった。またベゼルを細めにし、高機能でありながら「薄さ」や「軽さ」を感じられるデザインとなっている。オールブラックは、500本の限定となる。

ユヴェントスFC公式スーツ 「TRUSSARDI」の時計コレクションが日本デビュー

ドウシシャが独占輸入販売

(株)ドウシシャ(大阪市中央区、野村正幸社長)は、イタリアのプロサッカークラブ「ユヴェントスFC」の公式スーツを手がける「TRUSSARDI(トラサルディ)」の時計コレクションにおける日本市場での独占輸入販売権を取得し、6月に発売開始すると発表。同社の卸販売のノウハウと幅広い販売網を活用し、全国の時計専門店、インポートショップを中心に展開・拡大するとしている。

「TRUSSARDI」の時計コレクションが日本デビュー

主な価格帯は、2万円～3万2000円+税。

TRUSSARDIは1911年にイタリア、ベルガモでダンテ・トラサルディによって高級皮革袋メーカーとして設立され、イタリアン・クラフトマンシップに裏付けされたクオリティを100年以上にわたり提供し続けているブランド。敏捷さと活力の象徴である「グレイハウンド」をブランドのロゴマークとし、1970年代～1980年代においてはファッション業界に革新をもたらした。2016/17年シーズンでは、イタリアのプロサッカークラブ、ユヴェントスFCの公式スーツも手がけている。



新開発の世界電波モジュール搭載 OCEANUSUの世界限定モデル発売

カシオ

男性におすすめの腕時計 カシオの耐振動構造シリーズ

本格的なDIYや日曜大工から、工具や農具などでおこる振動に強い、耐振動構造により、幅広い趣味に対応するとして、彼氏や夫などへの記念日におすすめなのが、カシオの電波ソーラーシリーズ。

EQW-A1200は、電波ソーラーモデルでありながら、電子コンパス、タイマー、アラームなど、実用的な機能を多数備えている。デザイン面では、レーシングカーのハンドルをイメージした立体的で力強いフェイスデザイン、バンド接合部のカーボンファイバーなど、先進的かつ迫力のあるデザインに仕上がっている。価格は5万8000円～



機能性ではなく、「時間を楽しむ」ことを重視した、2010年にドイツで誕生した「柄の変化」から時間を読み解くデザイン時計「ZIIIRO(ジエーロ)」が、男女問わず個性を表現することができるファッションアイテムとして注目されている。

ユニークなデザインの「ジエーロ」は、シンプルかつ高級感があり、多忙なライフスタイルの日常に、「時間を楽しむ」という新たな選択肢を付け加え、落ち着いたひと時をもたらしてくれるといったことから、2016年に本格的に日本での販売を開始。商品の組合せ次第で100種類以上のバリエーションになることも人気に拍車をかけている。展開するのは(株)Xcountry(東京都千代田区、林孝洋代表)。同社は、東京の新宿マルイにて月間MVPを受賞するほど順調に売り上げが伸び、大阪(天王寺ミオ店)、名古屋(パルコ店)での店舗販売も好評のため、夏シーズンに向けて、「本物」をテーマに上質な商品を展開している(株)Weedのセレクトショップ仙台(仙台フォーラス店)、柏(柏高島屋ステーションモール店)での店舗拡大を6月8日より開始した。

日本時計協会会長に服部真二氏

兼CEOを会長に選任した。副会長には、シチズン時計(株)会長の一戸倉敏夫氏(新任)が選ばれ、専務理事には山本尚氏が再任。なお、佐藤孝徳、服部真二セイコーウォッチ(株)会長 顧問は3月31日をもって退任した。

価格25万円+税。新開発のグラデーションパタリング技術を駆使して新たな「青」を表現したベゼルには、サファイアガラスとチタンが組み合わされている。

また、世界電波モジュールは、新開発のConnectedエンジン3-wayが搭載され、3つの時刻修正システムが全世界で正確な時刻表示をキープしてくれる優れもの。

12時と6時位置のインダイヤルには白蝶貝を使用。天然素材の質感を残しながらブルーの着色を施すことで、ベゼルと同様、うつろい的美を表現している。そして、ケース、バンドにはチタンカーバイト処理を施し、耐摩耗性と美しい発色を実現。ケース斜面やバンドの一部にゼラツ研磨を施し、美しい滑面を創出している。



カシオ計算機(株)が6月9日に発売開始した世界限定1500本のOCEANUS OCV-G2000C-1AJFは、世界電波時計に、Blue tooth、GPS、電波ソーラーを搭載した最新モ



7万円+税。EQW-T630は、世界6局の標準電波を受信し、正確な時刻を受信。ソーラー充電で電池交換の手間を軽減。ベゼルやインデックス、インダイヤルは太くて力強い、大胆なボールドデザインを特徴としながら、シンプルで見やすいフェイスを実現している。価格は、3万9000円～4万9000円。

また、EDIFICEのスマートフォンリンクシリーズEQB-501は、公式アプリ「CASIO WATCH+」をインストールすることで、スマートフォンとリンク。1日4回の自動時刻修正や、各種時計設定もアプリ上で行えるなど、多彩な機能の簡単操作を実現。Bluetoothでスマートフォンと連携する次世代のアナログ腕時計となっている。価格は3万8000円～5万円+税。

「ZIIIRO」を展開する次世代のアン

「ZIIIRO」を展開する次世代のアン

「ZIIIRO」を展開する次世代のアン

一秒が一生を決める。

年差±5秒の精度、光発電エコ・ドライブ

正確に時を刻みつづけること、どこからでも見やすいこと、高輝度で読みやすいスタンダードなデザイン。細くあることを忘れてしまうほどの搭載部。時計の基本性能をどこまでも追い求めるジャパンブランドの振るまい技術と誇りの結晶。それが The CITIZEN です。

The CITIZEN

Eco-Drive

CITIZEN

BETTER STARTS NOW

ザ・シチズン エコ・ドライブ AQ4000-51A ¥230,000+税
シチズン時計株式会社 <http://citizen.jp>